

産業廃棄物処分業実績報告書（平成29年度）

（特別管理産業廃棄物を除く）

30年5月7日

東京都知事 殿

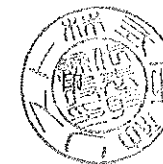
【報告者】

住所 東京都国立市谷保6300番地

氏名 株式会社 リスト
代表取締役 遠藤 重雄

（法人にあつては名称及び代表者の氏名）

電話番号 042-572-1300



東京都内（八王子市除く）における処理実績	ある	ない	許可番号	13 — 20 —	017058
担当者氏名	三田 和広		担当者電話番号	042-571-0010	

産業廃棄物の処分受託量

※自社処理（排出者と処分受託者が自社の場合）は、集計から除いてください。

コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】						コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】												
		百	十	万	千	百	十			小数点	少数点	以下6桁	百	十	万	千	百	十	小数点	少数点	以下6桁	
0100	燃え殻						0	000000	1300	紙くず							1	1	5	1	0	094000
0200	汚泥						374	863000	1400	木くず							1	5	2	4	0	640000
0300	廃油						121	016000	1500	繊維くず							3	4	3	0	034000	
0400	廃酸						12	016000	1600	動植物性残さ										4	0	030000
0500	廃アルカリ						0	982000	1700	動物系固形不要物										0	0	000000
0600	廃プラスチック類						14907	879000	1800	動物のふん尿										0	0	000000
0700	ゴムくず						0	000000	1900	動物の死体										0	0	000000
0800	金属くず						490	386000	2000	産業廃棄物を処分するために処理したもの （例 焼却灰の熔融固化物等）										0	0	000000
0900	ガラス・コンクリート・陶磁器くず						341	171000	5000	石綿含有産業廃棄物										0	0	000000
1000	鉱さい						0	000000	6100	水銀含有ばいじん等										0	0	000000
1100	がれき類（建設廃材のコンクリートを含む）						0	000000	6200	水銀使用製品産業廃棄物										1	4	970000
1200	ばいじん						0	000000		合計							1	9	2	9	6	081000

注1: がれき類などに該当するものであっても、石綿を含有する場合は「5000 石綿含有産業廃棄物」に分類してください。（0100～2000のコードに計上しないでください。）

注2: 金属くず、廃プラスチック類、汚泥などに該当するものであっても、「水銀使用製品産業廃棄物」又は「水銀含有ばいじん等」とマニフェスト（交付日が平成29年10月1日以降の物に限る。）に記載されている場合は、「6100 水銀含有ばいじん等」、「6200 水銀使用製品産業廃棄物」に分類してください。（0100～2000のコードに計上しないでください。）

注3: 「㎡」「kg」は、「t」に換算し記入してください。

事業者名	株式会社 リスト	許可番号	13 - 20 -	017058
------	----------	------	-----------	--------

この様式(第3号様式 その2)は必要枚数をコピーし廃棄物の処分方法ごとに作成してください。
 処分を自社で行わず、他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

処分方法	焼却	⇒具体的な処分方法を記入してください。(例 脱水、焼却、破砕など)
平成29年度処分受託量	507.895	t

(処分量の発生地別内訳)

平成28年度末の保管量	平成29年度に処分した産業廃棄物の種類 (平成29年度に受託した産業廃棄物の処分について)																		
	第3号様式(その1)の種類のうちから1つを下の()に記入 (汚泥) (廃油) (廃酸)																		
	第3号様式(その1)の0100から6200までの中から1つを「種類コード」欄に記入																		
【単位：トン(t)/年】 「m」 「kg」は「t」に換算	種類コード	0200	種類コード	0300	種類コード	0400	【単位：トン(t)/年】 「m」 「kg」は「t」に換算												
百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁								
0	000000						東京都 (八王子市を除く) ※注1	1	9	3	671000	1	1	1	546000	1	1	1	966000
							八王子市 ※注1	7			953000	6			556000	0			050000
							埼玉県	4	4		060000	0			275000	0			000000
							千葉県	3	5		834000	1			280000	0			000000
							神奈川県	8	7		851000	1			099000	0			000000
							茨城県	4			780000	0			260000	0			000000
							栃木県	0			590000	0			000000	0			000000
							群馬県	0			000000	0			000000	0			000000
							山梨県	0			124000	0			000000	0			000000
							合計	3	7	4	863000	1	2	1	016000	1	2	2	016000

【注意】
 「搬出前の保管量」には、次の①、②が該当します。
 ①平成28年度に処分が終了しなかった産業廃棄物
 ②平成28年度に処分は終了したが、同年度中に搬出をしていなかった産業廃棄物

(発生した残さ物の処分先について) ※処理後に再生される場合でも記入してください。

平成29年度末の保管量	平成29年度に発生した残さ物の種類と処分方法 (平成29年度に受託した産業廃棄物の処分が発生した残さ物について)																		
	産業廃棄物の種類のうちから1つを下の()に記入 (ばいじん) (燃殻) (燃殻)																		
	次の①から④までの中から1つを「処分方法コード」欄に記入 ①再生・売却・その他、②二次中間処理、③埋立て、④海洋投入																		
【単位：トン(t)/年】 「m」 「kg」は「t」に換算	処分方法 コード	③	処分方法 コード	①	処分方法 コード	③	【単位：トン(t)/年】 「m」 「kg」は「t」に換算												
百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁								
0	000000						東京都 (八王子市を除く) ※注1	5	2		710000					1			330000
							八王子市 ※注1												
							埼玉県												
							千葉県												
							神奈川県												
							茨城県												
							栃木県												
							群馬県												
							奈良県			3	749000								
							合計	5	2		710000	3			749000	1			330000

【注意】
 「搬出前の保管量」には、次の①、②が該当します。
 ①平成29年度に処分が終了しなかった産業廃棄物
 ②平成29年度に処分は終了したが、同年度中に搬出をしていない産業廃棄物

※注1: 処分量の発生地別内訳及び発生した残さ物の処分先については、東京都(八王子市を除く)分と八王子市分をそれぞれ分けて記入してください。
 (平成27年4月より、八王子市が中核市となったことに伴う。) その他は、都道府県単位で記入してください。

事業者名	株式会社 リスト	許可番号	13 - 20 -	017058
------	----------	------	-----------	--------

この様式(第3号様式 その2)は必要枚数をコピーし廃棄物の処分方法ごとに作成してください。
処分を自社で行わず、他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

処分方法	焼却	⇒具体的な処分方法を記入してください。(例 脱水、焼却、破砕など)
平成29年度処分受託量	9570.485 t	

(処分量の発生地別内訳)

平成28年度末の保管量	平成29年度に処分した産業廃棄物の種類 (平成29年度に受託した産業廃棄物の処分について)																							
	第3号様式(その1)の種類のうちから1つを下の()に記入 (廃アルカリ) (廃プラスチック類) (紙くず)																							
	第3号様式(その1)の0100から6200までの中から1つを「種類コード」欄に記入																							
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	種類コード	0500	種類コード	0600	種類コード	1300	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算																	
百十 万	万	千	百	十	小 数 点	少数 点 以下6桁	百十 万	万	千	百	十	小 数 点	少数 点 以下6桁	百十 万	万	千	百	十	小 数 点	少数 点 以下6桁				
0						000000	東京都 (八王子市を除く) ※注1	0					892000	58	0	7			6	2	1	700000		
							八王子市 ※注1	0					000000	18	1	0					1	2	601000	
							埼玉県	0					090000	7	9						1	4	627000	
							千葉県	0					000000	3	1						2	7	161000	
							神奈川県	0					000000	2	3	6					1	7	271000	
							茨城県	0					000000	3	9	6					0		000000	
							栃木県	0					000000	0							0		000000	
							群馬県	0					000000	0							0		000000	
							山梨県	0					000000	4	8						2		734000	
							合計	0					982000	84	1	8					1	1	5	094000

【注意】
「搬出前の保管量」には、次の①、②が該当します。
①平成28年度に処分が終了しなかった産業廃棄物
②平成28年度に処分は終了したが、同年度中に搬出をしていなかった産業廃棄物

(発生した残さ物の処分先について) ※処理後に再生される場合でも記入してください。

平成29年度末の保管量	平成29年度に発生した残さ物の種類と処分方法 (平成29年度に受託した産業廃棄物の処分が発生した残さ物について)																							
	産業廃棄物の種類のうちから1つを下の()に記入 (ばいじん) (燃殻) (燃殻)																							
	次の①から④までの中から1つを「処分方法コード」欄に記入 ①再生・売却・その他、②二次中間処理、③埋立て、④海洋投入																							
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	処分方法 コード	③	処分方法 コード	①	処分方法 コード	③	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算																	
百十 万	万	千	百	十	小 数 点	少数 点 以下6桁	百十 万	万	千	百	十	小 数 点	少数 点 以下6桁	百十 万	万	千	百	十	小 数 点	少数 点 以下6桁				
							東京都 (八王子市を除く) ※注1	1	7	7	6		991000	6	8	2					6	8	082000	
							八王子市 ※注1																	
							埼玉県																	
							千葉県																	
							神奈川県																	
							茨城県																	
							栃木県																	
							群馬県																	
							奈良県						1	5	2								131000	
							合計	1	7	7	6		991000	1	5	2					6	8	2	082000

【注意】
「搬出前の保管量」には、次の①、②が該当します。
①平成29年度に処分が終了しなかった産業廃棄物
②平成29年度に処分は終了したが、同年度中に搬出をしていない産業廃棄物

※注1: 処分量の発生地別内訳及び発生した残さ物の処分先については、東京都(八王子市を除く)分と八王子市分をそれぞれ分けて記入してください。
(平成27年4月より、八王子市が中核市となったことに伴う。) その他は、都道府県単位で記入してください。

事業者名	株式会社 リスト	許可番号	13 - 20 -	017058
------	----------	------	-----------	--------

この様式(第3号様式 その2)は必要枚数をコピーし廃棄物の処分方法ごとに作成してください。
処分を自社で行わず、他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

処分方法	焼却
平成29年度処分受託量	1665.744 t

⇒具体的な処分方法を記入してください。(例 脱水、焼却、破碎など)

(処分量の発生地別内訳)

平成28年度末 の保管量	平成29年度に処分した産業廃棄物の種類 (平成29年度に受託した産業廃棄物の処分について)					
	第3号様式(その1)の種類のうちから1つを下の()に記入 (木くず) (繊維くず) (動植物性残さ)					
	第3号様式(その1)の0100から6200までの中から1つを「種類コード」欄に記入					
	種類コード	1400	種類コード	1500	種類コード	1600
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算					
百十 万 千 百 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 小 数 点 以下6桁
0 000000	1186 899000	138 868000	10 270000	33 811000	0 868000	0 910000
	15 268000	4 189000	0 000000	18 958000	27 067000	0 000000
	47 891000	132 309000	2 850000	3 120000	0 000000	0 000000
	0 000000	0 000000	0 000000	0 000000	0 000000	0 000000
	0 000000	0 000000	0 000000	0 000000	0 000000	0 000000
	2 733000	2 733000	0 000000			
合計	1308 680000	343 034000	14 030000			

【注意】
「搬出前の保管量」には、次の①、②が該当します。
①平成28年度に処分が終了しなかった産業廃棄物
②平成28年度に処分は終了したが、同年度中に搬出をしていなかった産業廃棄物

(発生した残さ物の処分先について) ※処理後に再生される場合でも記入してください。

平成29年度末 の保管量	平成29年度に発生した残さ物の種類と処分方法 (平成29年度に受託した産業廃棄物の処分が発生した残さ物について)					
	産業廃棄物の種類のうちから1つを下の()に記入 (ばいじん) (燃殻) (燃殻)					
	次の①から④までの中から1つを「処分方法コード」欄に記入 ①再生・売却・その他、②二次中間処理、③埋立て、④海洋投入					
	処分方法 コード	③	処分方法 コード	①	処分方法 コード	③
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算					
百十 万 千 百 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 小 数 点 以下6桁
0 000000	172 873000	27 220000	63 405000			
合計	172 873000	63 405000	27 220000			

【注意】
「搬出前の保管量」には、次の①、②が該当します。
①平成29年度に処分が終了しなかった産業廃棄物
②平成29年度に処分は終了したが、同年度中に搬出をしていない産業廃棄物

※注1: 処分量の発生地別内訳及び発生した残さ物の処分先については、東京都(八王子市を除く)分と八王子市分をそれぞれ分けて記入してください。
(平成27年4月より、八王子市が中核市となったことに伴う。) その他は、都道府県単位で記入してください。

事業者名	株式会社 リスト	許可番号	13 - 20 - 017058
------	----------	------	------------------

この様式(第3号様式 その2)は必要枚数をコピーし廃棄物の処分方法ごとに作成してください。
 処分を自社で行わず、他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

処分方法	破砕	
平成29年度処分受託量	846,527	t

⇒具体的な処分方法を記入してください。(例 脱水、焼却、破砕など)

(処分量の発生地別内訳)

平成28年度末の保管量	平成29年度に処分した産業廃棄物の種類 (平成29年度に受託した産業廃棄物の処分について)									
	第3号様式(その1)の種類のうちから1つを下の()に記入 (金属くず) (ガラス・コンクリート・陶磁器くず) (水銀使用製品産業廃棄物)									
	第3号様式(その1)の0100から6200までの中から1つを「種類コード」欄に記入									
	都道府県又は八王子市※注1	種類コード	0800	種類コード	0900	種類コード	6200			
		【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算								
		東京部(八王子市を除く)※注1	345	099000	304	414000	14	970000		
		八王子市※注1	36	763000		037000	0	000000		
		埼玉県	79	217000	3	326000	0	000000		
		千葉県	2	706000		601000	0	000000		
		神奈川県	26	601000	15	523000	0	000000		
		茨城県	0	000000	0	000000	0	000000		
		栃木県	0	000000	0	000000	0	000000		
		群馬県	0	000000	5	270000	0	000000		
		山梨県	0	000000	0	000000	0	000000		
		合計	490	386000	341	171000	14	970000		

(発生した残さ物の処分先について) ※処理後に再生される場合でも記入してください。

平成29年度末の保管量	平成29年度に発生した残さ物の種類と処分方法 (平成29年度に受託した産業廃棄物の処分で発生した残さ物について)									
	産業廃棄物の種類のうちから1つを下の()に記入 (金属くず) (ガラス・コンクリート・陶磁器くず) (水銀使用製品産業廃棄物)									
	次の①から④までの中から1つを「処分方法コード」欄に記入 ①再生・売却・その他、②二次中間処理、③埋立て、④海洋投入									
	都道府県又は八王子市※注1	処分方法コード	①	処分方法コード	①	処分方法コード	①			
		【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算								
		東京部(八王子市を除く)※注1	490	386000	4	531000	27	220000		
		八王子市※注1								
		埼玉県								
		千葉県			55	860000				
		神奈川県								
		茨城県								
		栃木県								
		群馬県								
		奈良県								
		北海道					14	970000		
		静岡県			280	780000				
		合計	490	386000	341	171000	14	970000		

【注意】
 「搬出前の保管量」には、次の①、②が該当します。
 ①平成28年度に処分が終了しなかった産業廃棄物
 ②平成28年度に処分は終了したが、同年度中に搬出をしていなかった産業廃棄物

【注意】
 「搬出前の保管量」には、次の①、②が該当します。
 ①平成29年度に処分が終了しなかった産業廃棄物
 ②平成29年度に処分は終了したが、同年度中に搬出をしていない産業廃棄物

※注1: 処分量の発生地別内訳及び発生した残さ物の処分先については、東京都(八王子市を除く)分と八王子市分をそれぞれ分けて記入してください。
 (平成27年4月より、八王子市が中核市となったことに伴う。) その他は、都道府県単位で記入してください。

事業者名	株式会社 リスト	許可番号	13 - 20 -	017058
------	----------	------	-----------	--------

この様式(第3号様式 その2)は必要枚数をコピーし廃棄物の処分方法ごとに作成してください。
 処分を自社で行わず、他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

処分方法	破砕	⇒具体的な処分方法を記入してください。(例 脱水、焼却、破砕など)
平成29年度処分受託量	6705.43 t	

(処分量の発生地別内訳)

平成28年度末 の保管量	平成29年度に処分した産業廃棄物の種類 (平成29年度に受託した産業廃棄物の処分について)																																																																								
	第3号様式(その1)の種類のうちから1つを下の()に記入 (廃プラスチック類) (木くず) ()																																																																								
【単位：トン(t)/年】 「m ³ 」「kg」は「t」に換算	第3号様式(その1)の0100から6200までの中から1つを「種類コード」欄に記入																																																																								
	種類コード	0600			種類コード	1400			種類コード																																																																
【単位：トン(t)/年】 「m ³ 」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m ³ 」「kg」は「t」に換算																																																																								
	百十 万	万	千	百	十	小 数 点	少 数 点 以 下 6 桁	百十 万	万	千	百	十	小 数 点	少 数 点 以 下 6 桁	百十 万	万	千	百	十	小 数 点	少 数 点 以 下 6 桁																																																				
0	000000			東京都 (八王子市を除く) ※注1	25995			788000	34	784000			八王子市 ※注1	0			000000	埼玉県	1492			578000	30	004000			千葉県	519			158000	10	798000			神奈川県	1881			946000	140	374000			茨城県	0			000000	栃木県	0			000000	群馬県	0			000000	山梨県	0			000000	合計	6489			470000	215	960000		

【注意】
 「搬出前の保管量」には、次の①、②が該当します。
 ①平成28年度に処分が終了しなかった産業廃棄物
 ②平成28年度に処分は終了したが、同年度中に搬出をしていなかった産業廃棄物

(発生した残さ物の処分先について) ※処理後に再生される場合でも記入してください。

平成29年度末 の保管量	平成29年度に発生した残さ物の種類と処分方法 (平成29年度に受託した産業廃棄物の処分が発生した残さ物について)																																																																																							
	産業廃棄物の種類のうちから1つを下の()に記入 (廃プラスチック類) (廃プラスチック類) (木くず)																																																																																							
【単位：トン(t)/年】 「m ³ 」「kg」は「t」に換算	次の①から④までの中から1つを「処分方法コード」欄に記入 ①再生・売却・その他、②二次中間処理、③埋立て、④海洋投入																																																																																							
	処分方法 コード	②			処分方法 コード	①			処分方法 コード	①																																																																														
【単位：トン(t)/年】 「m ³ 」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m ³ 」「kg」は「t」に換算																																																																																							
	百十 万	万	千	百	十	小 数 点	少 数 点 以 下 6 桁	百十 万	万	千	百	十	小 数 点	少 数 点 以 下 6 桁	百十 万	万	千	百	十	小 数 点	少 数 点 以 下 6 桁																																																																			
0	000000			東京都 (八王子市を除く) ※注1	1505			670000	215	960000			八王子市 ※注1	0			000000	埼玉県	0			000000	千葉県	1946			410000	231	890000			神奈川県	1207			210000	442	320000			茨城県	0			000000	栃木県	0			000000	群馬県	0			000000	奈良県	0			000000	北海道	0			000000	山口県	947			820000	山形県	208			150000	合計	3361			770000	3127	700000			215	960000		

【注意】
 「搬出前の保管量」には、次の①、②が該当します。
 ①平成29年度に処分が終了しなかった産業廃棄物
 ②平成29年度に処分は終了したが、同年度中に搬出をしていない産業廃棄物

※注1: 処分量の発生地別内訳及び発生した残さ物の処分先については、東京都(八王子市を除く)分と八王子市分をそれぞれ分けて記入してください。
 (平成27年4月より、八王子市が中核市となったことに伴う。) その他は、都道府県単位で記入してください。

特別管理産業廃棄物処分業実績報告書（平成29年度）

30 年 5 月 7 日

東京都知事 殿

【報告者】

住所 東京都国立市谷保6300番地

氏名 株式会社 リスト
代表取締役 遠藤 重雄

(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

電話番号 042-572-1300



東京都内(八王子市除く)における処理実績	ある なし	許可番号	13 — 76 — 017058
担当者氏名	三田 和広	担当者電話番号	042-571-0010

特別管理産業廃棄物の処分受託量

※自社処理(排出者と処分受託者が自社の場合)は、集計から除いてください。

コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】							コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】										
		百 万	十 万	千	百	十	一	小 数 点			少数点 以下6桁	百 万	十 万	千	百	十	一	小 数 点	少数点 以下6桁		
0350	引火性廃油(6003を除く)					1	2	●	773000	6001	燃え殻(有害)						0	●	000000		
0450	強廃酸(6004を除く)					2	●	426000	6002	汚泥(有害)						0	●	000000			
0550	強廃アルカリ(6005を除く)					0	●	310000	6003	廃油(有害)						0	●	000000			
2150	感染性産業廃棄物			2	9	4	0	●	467000	6004	廃酸(有害)						0	●	000000		
2251	廃ポリ塩化ビフェニル					0	●	000000	6005	廃アルカリ(有害)						0	●	000000			
2252	ポリ塩化ビフェニル汚染物					0	●	000000	6006	銲さい(有害)						0	●	000000			
2253	ポリ塩化ビフェニル処理物					0	●	000000	6007	ばいじん(有害)						0	●	000000			
2350	廃石綿等					0	●	000000	6008	廃水銀等						0	●	000000			
注：「m ³ 」「kg」は、「t」に換算し記入してください。									合 計							2	9	5	5	●	976000

事業者名	株式会社 リスト	許可番号	13 - 76 -	017058
------	----------	------	-----------	--------

この様式(第4号様式 その2)は必要枚数をコピーし廃棄物の処分方法ごとに作成してください。
 処分を自社で行わず、他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

処分方法	焼却	⇒具体的な処分方法を記入してください。(例 脱水、焼却、破碎など)
平成29年度処分受託量	15,509 t	

(処分量の発生地別内訳)

平成28年度末 の保管量	平成29年度に処分した産業廃棄物の種類 (平成29年度に受託した産業廃棄物の処分について)					
	第3号様式(その1)の種類のうちから1つを下の()に記入 (引火性廃油) (強廃酸) (強廃アルカリ)					
	第3号様式(その1)の0350から6008までの中から1つを「種類コード」欄に記入					
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	種類コード	0350	種類コード	0450	種類コード	0550
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算		【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算		【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁
0 000000	東京都 (八王子市を除く) ※注1	2 324000	0 436000	0 310000		
	八王子市 ※注1	0 080000	1 990000	0 000000	0 000000	
	埼玉県	0 010000	0 000000	0 000000	0 000000	
	千葉県	0 359000	0 000000	0 000000	0 000000	
	神奈川県	0 000000	0 000000	0 000000	0 000000	
	茨城県	0 000000	0 000000	0 000000	0 000000	
	栃木県	0 000000	0 000000	0 000000	0 000000	
	群馬県	0 000000	0 000000	0 000000	0 000000	
	合計	2 773000	2 426000	0 310000		

(発生した残さ物の処分先について) ※処理後に再生される場合でも記入してください。

平成29年度末 の保管量	平成29年度に発生した残さ物の種類と処分方法 (平成29年度に受託した産業廃棄物の処分発生した残さ物について)					
	産業廃棄物の種類のうちから1つを下の()に記入 (ばいじん) (燃殻) ()					
	次の①から④までの中から1つを「処分方法コード」欄に記入 ①再生・売却・その他、②二次中間処理、③埋立て、④海洋投入					
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	処分方法 コード	③	処分方法 コード	③	処分方法 コード	
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算		【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算		【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 十 小 数 点 以下6桁
0 000000	東京都 (八王子市を除く) ※注1	1 610000	0 155000			
	八王子市 ※注1					
	埼玉県					
	千葉県					
	神奈川県					
	茨城県					
	栃木県					
	群馬県					
	合計	1 610000	0 155000			

【注意】
 「搬出前の保管量」には、次の①、②が該当します。
 ①平成28年度に処分が終了しなかった産業廃棄物
 ②平成28年度に処分は終了したが、同年度中に搬出をしていなかった産業廃棄物

【注意】
 「搬出前の保管量」には、次の①、②が該当します。
 ①平成29年度に処分が終了しなかった産業廃棄物
 ②平成29年度に処分は終了したが、同年度中に搬出をしていない産業廃棄物

※注1: 処分量の発生地別内訳及び発生した残さ物の処分先については、東京都(八王子市を除く)分と八王子市分をそれぞれ分けて記入してください。
 (平成27年4月より、八王子市が中核市となったことに伴う。) その他は、都道府県単位で記入してください。

事業者名	株式会社 リスト	許可番号	13 - 76 -	017058
------	----------	------	-----------	--------

この様式(第4号様式 その2)は必要枚数をコピーし廃棄物の処分方法ごとに作成してください。
 処分を自社で行わず、他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

処分方法	焼却	⇒具体的な処分方法を記入してください。(例 脱水、焼却、破砕など)
平成29年度処分受託量	2940,467 t	

(処分量の発生地別内訳)

平成28年度末 の保管量	平成29年度に処分した産業廃棄物の種類 (平成29年度に受託した産業廃棄物の処分について)												
	第3号様式(その1)の種類のうちから1つを下の()に記入 (感染性産業廃棄物) () ()												
	第3号様式(その1)の0350から6008までの中から1つを「種類コード」欄に記入												
【単位：トン(t)/年】 「m」 「kg」は「t」に換算	種類コード	2150	種類コード		種類コード		種類コード		種類コード		種類コード		
百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	
0 000000	東京都 (八王子市を除く) ※注1	2 4 7 9	044000										
	八王子市 ※注1	2 5 2	837000										
	埼玉県	1 3 2	635000										
	千葉県	2 6	849000										
	神奈川県	2 4	462000										
	茨城県	0	000000										
	栃木県	0	202000										
	群馬県	0	156000										
	山梨県	2 4	282000										
	合計	2 9 4 0	467000										

【注意】
 「搬出前の保管量」には、次の①、②が該当します。
 ①平成28年度に処分が終了しなかった産業廃棄物
 ②平成28年度に処分は終了したが、同年度中に搬出をしていなかった産業廃棄物

(発生した残さ物の処分先について) ※処理後に再生される場合でも記入してください。

平成29年度末 の保管量	平成29年度に発生した残さ物の種類と処分方法 (平成29年度に受託した産業廃棄物の処分が発生した残さ物について)												
	産業廃棄物の種類のうちから1つを下の()に記入 (ばいじん) (燃殻) (燃殻)												
	次の①から④までの中から1つを「処分方法コード」欄に記入 ①再生・売却・その他、②二次中間処理、③埋立て、④海洋投入												
【単位：トン(t)/年】 「m」 「kg」は「t」に換算	処分方法 コード	③	処分方法 コード	③	処分方法 コード	①	処分方法 コード		処分方法 コード		処分方法 コード		
百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小 数 点 以下6桁	
0 000000	東京都 (八王子市を除く) ※注1	3 0 5	166000			7 8	212000						
	八王子市 ※注1												
	埼玉県					6 3	405000						
	千葉県												
	神奈川県												
	茨城県												
	栃木県												
	群馬県												
	合計	3 0 5	166000			7 8	212000			6 3		405000	

【注意】
 「搬出前の保管量」には、次の①、②が該当します。
 ①平成29年度に処分が終了しなかった産業廃棄物
 ②平成29年度に処分は終了したが、同年度中に搬出をしていない産業廃棄物

※注1: 処分量の発生地別内訳及び発生した残さ物の処分先については、東京都(八王子市を除く)分と八王子市分をそれぞれ分けて記入してください。
 (平成27年4月より、八王子市が中核市となったことに伴う。) その他は、都道府県単位で記入してください。